

# 2012年度

# 4年生

1月30日 スケート教室

8月 3日 百マス計算

6月12日 やまのこ学習 その2

5月17日 バリアフリーを見つけよう

4月 7日 消防署見学

今日は社会科の「くらしをまもる人々」の学習として消防署に見学に行きました。



バスに乗っていきます。  
ちゃんと運転手さんにあいさつができていました^^



はじめは会議室で、消防士さんのお話を聞きます。

クイズ①「消防署のガレージに向かうドアはどんな工夫がされているでしょう？」

クイズ②「消防士さんはみんな髪が短いのはなぜでしょう？」

4年生はけっこう早く答えることができていました。答えはこのページの一番↓です。



彦根と犬上だけでも、毎日15件の救急出動や、4日に一度のペースで火災が発生しているというのですから、驚きです。みんなも前傾姿勢で、メモをとりながら一生懸命聞いています。



その後、ガレージでタンク車や救急車や積載車を見せてもらいました。タンク車には、お風呂8はい分の水が入っていることや消防車では入り込めないところでも水が出せるように、ホースがたくさん積んであることなどが、わかりました。



救急救命士さんには、救急車の説明をしていただきました。中にはアドレナリンや、AEDなど人を救うための道具がたくさん積んであります。

彦根・犬上合わせて4台の救急車が活躍しています。

年間出動件数は5400件以上。  
見学中にも出動要請があり、とても頻繁に出動している様です。



この車は積載車で、中には様々なレスキュー用の道具が積み込まれていました。  
はさみのお化けみたいなスーパーカッターや、さまざまなロープがつまれていて  
山の多いこの地域では、山岳救助も想定した道具もあるそうです。



そのロープを使って車を引っ張っています  
子どもでも7人で引けば、一応動くようですが結構重い。



でも、この子はなんと一人で軽々と引っ張っています。  
超力もち！・・・というわけではなく、滑車とてこの原理を使ったものなのですが  
子ども達にとってはまるで魔法のような不思議な現象で



とても興味深いようでした。



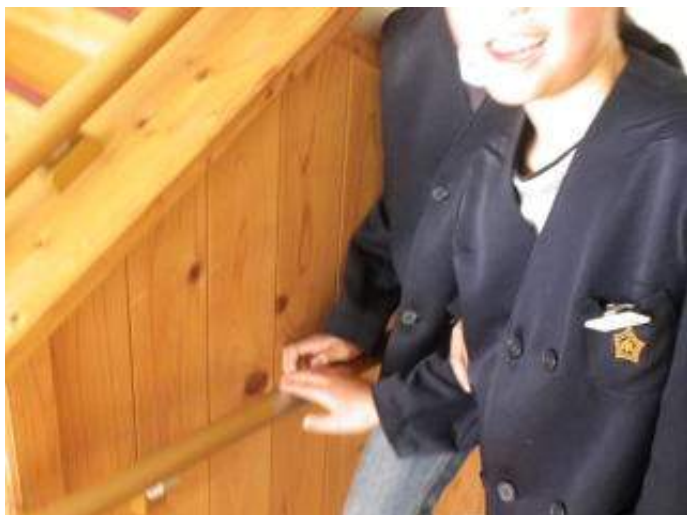
最後にレスキューの訓練の様子を見せていただきました。  
3階まではしごを登って、ロープで向かいのビルに行き  
一気に1階までロープで降りて、低い建物内部を一周して戻る  
この過程を1分足らずでしてしまいました。  
はしごを登って行く時など、「はや、すごいはやい」と驚いていました。

消防署の人々は、どんなことが起きても対応できるように  
日々トレーニングや学習を続けているということなどを  
子どもたちは感じる事ができたようです。

クイズの答え①押すだけで開くようになっている  
②マスクをつけるとき髪をはさむと、空気がもれてしま  
う  
でした。

## [Topへ](#) [4年生の学びの足あとへ](#)

4年生では道徳で、学校内のバリアフリーを見つける活動をしました。



「手すり」や「点字」をみつけたり



体育館入口や、昇降口横の「スロープ」をみつけたり

その他にも、水道にある「はさみ」は  
「手で牛乳パックを切れる人」と「手では切れない人」のバリアフリーだとか

トイレのドアは「男子トイレが右開き」、「女子トイレは左開き」という意見もありました。  
最初「ん？ そうなのかな？」って思いましたが、よくよく聞いてみると

「左開きと右開きで、目の見えない人が男子トイレ、女子トイレを判断できるようにしてる」

と言われ、本当にそうなのかは分かりませんが、  
「ああ、なるほど」と学ばされることもありました。



体育館横にある「多目的トイレ」も工夫がたくさんありました。普段は疑問に思わない「左側の棚」や「手を放せば閉まるドア」などにも、興味をもって意味を考えていました。

探してみると、いろんなところにバリアフリーの考え方が使われている様です。

お家でも、子どもたちと一緒に探してみたいと思います。

[Topへ](#) [4年生の足あとへ](#) [その2へ](#)

6月12日 4年生はやまのこ学習に、高取山ふれあい公園へ行きました。  
今回のやまのこ学習では、「山頂に行きたい」という子どもの希望をうけて

「山登り」にチャレンジします。

天気がぐずついでいて、心配でしたが



出発進行、目指すは高取山山頂標高611mの山です。



細い山道を一列で登っていきます。  
小雨がふっていましたが、木々の葉がカサになって  
ほとんどぬれません。





様々なタイミングで、公園職員の方々が山の植物や、山の働きについて説明して下さいます。



だいぶん上がっていくと、遠くの方にびわ湖が見えます  
ほぼ岐阜に近いこの地域でも、山に登れば眺めることができるのですね。  
子どもたちも、疲れたのも忘れて見入っていました。



途中、雨足が強くなったので、カッパを着ながら登る場面もありました



そんななかでも、大滝小学校が見えると  
みんな元気にYahoo!と叫んで  
手を振っていました。  
今思うと、ここで旗を振ればよかったのかもしれない・・・

残念ながら、午後から本振りになるという情報や  
現在の雨の状況から、山頂到達を断念せざるをえなくなりました。

「頂上に行きたい」「頂上にいこー」という頼もしい声もたくさんありましたが  
天気には勝てませんでした

下り道では、大きな岩がありました。



木の根は、地中の大きな岩を抱くようにのびるようで  
こういうのがたくさんあるから、山は土砂崩れなどから守られているのだそうです。



これは、大きな岩  
子どもたちはこれを見て、「ライオンの顔みたい」と言っていました  
こういう見立て遊びも、自然いっぱいの山の楽しみの一つですね。



最後の休憩所で、記念撮影  
子どもたちが胸に抱いている木製プレートは  
高取山ふれあい公園の職員さんが  
準備して下さったものです。ありがとうございました。

[その2に続く](#)



[Topへ](#) [4年生の足あとへ](#) [その1へ](#)

高取山ふれあい公園に戻ってきたら  
みんなが待ちに待ったお弁当タイムです。

お弁当を食べ終わった子どもたちは・・・鬼ごっこをして遊びました  
疲れたんじゃないんですか！？

午後は、記念のペンダント作り



みんな真剣です。

その後、玉切りをしました。  
玉切りとは、丸太を切ることです。



簡単なように見えて、結構難しい  
力をまっすぐ入れると軽く切れるのだけど、その力をまっすぐ入れる  
というのが難しい  
うでいたい～とか叫びながらゴシゴシ丸太を切っています

写真左では、切った丸太の皮をむいています  
むいた中身はしっとりとぬれていて  
ここを通して木が水を吸い取っているということを実感することができました。





次は森林の地面の保水力実験  
左のペットボトルには木の生えた土を  
右のペットボトルには石や土だけのものを

それに水を入れてみると・・・石や土だけのほうは、すぐに水が出てきたのに木の生えている土のほうは、なかなか水がでてきませんでした。

こういうことが目で見て実感できるのは、やまのこ学習ならではですね。

最後に



記念植樹をして、やまのこ学習は終わりました。  
いつか子どもたちが大人になり、その子がやまのこ学習をするころには立派な木になって迎えてくれるのでしょうか。

一本使えば一本植えて、そうして山は枯れずに続いていくのです。

四年生の一学期に、100マス計算を何回かしました。  
全員が5分以内に全部終わることができました。  
が、5分(300秒)÷100=3秒 ということは  
一つの九九に平均3秒かけているということです。  
目標はひとつにつき2秒を切る。具体的には3分以内を目指したいと思っています。

100マス計算は、短時間集中して取り組むことで  
疲れることなく、頭を活性化させるので  
夏休みの間、朝が遅かったり二度寝をしてしまう人は  
ラジオ体操が終わってからでも、チャレンジしてみてください。

[100yousi.pdf](#)

100マス計算用紙です。(B5)の用紙で印刷してください。

[100kiroku.pdf](#)

100マス計算記録表.pdf

こちらは、100マス計算の記録用紙です。(B4の用紙で印刷してください。)







1月30日

3・4年生のスケート教室がありました。

まずスケートリンクそばで靴を借りてはきます・・・がなかなか苦戦します。

普通の靴ではなく、一度完全にひもを緩めたうえでギュッと先からしめていかねばならないので学校で教わってはいますが、やっぱり難しかったかな

靴をはきおわったら、さっそくインストラクターの方に教わります。

まずは準備運動

スケート靴なので、普通の準備運動とは違いましたが新鮮な動きに、もう子どもたちはニコニコ顔でした。



そして、リンクに足を踏み入れます。



壁につかまりながら、ゆっくり、ゆっくり  
3年生はまさに初めてのスケート  
おっかなびっくり進んでいきます。



練習場所についてのものの、やっぱり壁につかまってしまいます

でも、すぐに壁なしで立つことができました  
こういうときの子どもの学習能力ってすごいなって感じます。



まだまだ、滑るよりも歩くと言った方がいいかもしれませんが  
次第に足が前にすべり出て行き  
スケートの形になっていきました。

一時間ほどでインストラクターの方からの指導が終わり  
応用練習の時間になりました。



ぐるぐるすると、スケートリンクを回っていますが  
休むことなくどんどん滑って行きました、もうすっかり滑れています。



お昼はお弁当、みんなでシートを敷いて食べました。  
早く食べ終わった子が、まだすべらんの～？と午後の練習が待ち遠しい様子です。



午後、一度スケート靴を脱いでリラックスして  
あらためて滑ってみると、午前中よりも上手になった！  
という子がたくさんいました。  
氷の上という緊張感はすっかり抜けたようです^^

豪快に転んでも、人とぶつかっても  
ごめん～いいよ～とみんなニコニコ笑いながら  
仲良く楽しそうに滑っている姿がたくさん見ることができました^^